

コース名	科目名			対象学年
臨床医学	臨床入門			2
開講学期	科目責任者	副責任者	全体資料	
3学期	和田 秀穂	森谷 卓也	無	

授業到達目標

1. 医療システムについて説明できる。
2. 医療と臨床研究・利益相反について説明できる。
3. 健康について自分の考えを述べるができる。
4. 男女共同参画・ワークライフバランスについて説明できる。
5. 医療がたどってきた道と未来への展望を説明できる。
6. スポーツと医学を説明できる。
7. 変わりゆく医学教育について説明できる。
8. 医療は誰のものかについて具体的に述べるができる。
9. 患者への対応配慮に関して注意点を説明できる。
10. 死因追及の推進について説明できる。
11. 画像解剖（神経、四肢、胸部、腹部）を説明できる。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	1/ 6	月	1	講義	和田	血内	医療を支える人々－さまざまな医療関係職種とチーム医療	A-5-1)
2	1/ 6	月	2	講義	守田	リウマチ	高齢者ケアシステム－介護保険制度と介護予防システム	B-1-8)-2
3	1/ 6	月	3	講義	樋田	解剖	日本の医療保険制度－誰もが安心して医療を受けられるために	B-1-8)
4	1/ 7	火	4	講義	毛利聡	生理1	医療政策と医療計画－保険医療の計画的供給は可能か	A-7-1)-2
5	1/ 7	火	5	講義	毛利聡	生理1	医療と経済－少子高齢化社会の医療保障を考える	B-1-8)-1, B-1-8)-3 B-1-8)-9
6	1/ 7	火	6	講義	松田	病態代謝	在宅ケアの推進－保健・医療・福祉の連携	B-1-8)-1
7	1/ 8	水	1	講義	森谷	病理	保険医療サービスの提供体制－医療施設、医療関連施設、公衆衛生サービス	A-7-1)-2
8	1/ 8	水	2	講義	宇野昌	脳外1	急病になったら－救急医療の歴史と日本の現状	A-7-1)-5
9	1/ 8	水	3	講義	宇野昌	脳外1	災害医療－その時のために備える	A-7-1)-6
10	1/ 9	木	4	講義	加藤勝	総放	リハビリテーションを理解しよう－障害者施策のこれからの課題	F-2-14)-2, F-2-14)-3 F-2-14)-4, F-2-14)-6
11	1/ 9	木	5	講義	加藤勝	総放	ノーマライゼーションへの道－社会変革の必要と医療従事者の役割	B-1-6)-1
12	1/ 9	木	6	講義	加藤勝	総放	医療サービスと医学診断－正確な診断はなぜ必要か	A-4-2)
13	1/10	金	1	講義	瀧川	総内4	ヘルスプロモーションの科学－オーダーメイドの健康増進法	B-1-4)-5
14	1/10	金	2	講義	瀧川	総内4	老人として生きる－老いに伴う生理的・病的变化	E-8-1)-1
15	1/10	金	3	講義	樋田	解剖	精神を病むということ－精神保健と福祉の発展を目指して	B-1-8), B-4-1)
16	1/11	土	1	講義	栗林	生化	医療安全－医療事故を防ぐさまざまな取り組み	A-6-1), A-6-2)
17	1/14	火	4	講義	栗林	生化	健康の決定因子とヘルスプロモーション－健康格差の是正を目指して	B-1-5), B-1-6)
18	1/14	火	5	講義	森谷	病理	男女共同参画・ワークライフバランス－医療従事者の立場として	A-5-1)-3
19	1/14	火	6	講義	泰山	自然	近代医学の誕生－細菌と人間の戦いにみる医学の歴史	A-8-1)-1, C-3-1)

20	1/15	水	1	講義	松田	病態代謝	日本の近代化と医療の発達－母子の健康をめぐる日本の医療の発達	B-1-7)-3
21	1/15	水	2	講義	松田	病態代謝	ゲノム医学の登場－生命科学の発達は医学をどう変えるのか	C-1-1)-(2)
22	1/15	水	3	講義	毛利聡	生理 1	医療機器の発達－医用工学の視点から	F-2-12)
23	1/16	木	4	講義	種本	心外	臓器移植医療の現状と課題－脳死と臓器移植	F-2-13)-5
24	1/16	木	5	講義	宮本	生理 2	人工環境と健康問題－薬害・公害事例から学ぶこと	A-6-1)-4, B-1-6)-3
25	1/16	木	6	講義	森谷	病理	医療の国際化－海外での保険医療活動：国際保健	A-7-2)
26	1/17	金	1	講義	楠	総合臨床	捕完代替医療から統合医療－現代医療の新たな領域	F-2-8)-8, F-2-8)-13
27	1/17	金	2	講義	種本	心外	スポーツと医学－反ドーピングを含める	B-1-6)-5
28	1/17	金	3	講義	砂田	神内	変わりゆく医学教育－卒後教育まで含め	A-2-1), A-9-1)
29	1/18	土	1	講義	宇野昌	脳外 1	現代医療が目指すもの－患者中心の医療への道	A-4-2), A-5-1)
30	1/18	土	2	講義	栗林	生化	医療と臨床研究・利益相反－仮説検証アプローチ、臨床研究デザイン	A-8-1), B-3 B-4-1)
31	1/18	土	3	講義	和田	血内	医療と診療記録－POS 診療記録が目指すもの、電子カルテの現状	B-2-2)-1, B-2-2)-2 B-2-2)-3, B-2-2)-4
32	1/20	月	4	講義	岡本安	薬理	医療用医薬品の添付文書の読み方	B-3-1)-4, B-3-1)-5
33	1/20	月	5	講義	砂田	神内	チーム医療の方法論－患者中心の医療の実践	A-5-1)
34	1/20	月	6	講義	樋田	解剖	医療従事者と生命倫理－倫理的判断能力を高めるために	A-1-1)
35	1/21	火	1	講義	守田	リウマチ	患者の権利－インフォームド・コンセントはなぜ必要か	A-1-2)
36	1/21	火	2	講義	和田	血内	患者への対応配慮－LGBT、ハラスメントの定義と対応、虐待・DV被害症例への具体的対応	A-1-3)-2
37	1/21	火	3	講義	森谷	病理	個人情報保護－信頼関係を築き権利擁護を徹底する	A-4-2)-6, A-4-2)-7
38	1/22	水	4	講義	砂田	神内	ターミナルケアの課題－尊厳死とホスピス・ケア、診療関連死、エンド・オブ・ライフ・ケア、グリーフケア	E-9-1)-5, E-9-1)-7 E-9-1)-9, E-9-1)-10
39	1/22	水	5	講義	森谷	病理	死因究明の推進－系統解剖以外の解剖、人工知能を活用した未来医療への対応、医療関連死	B-2-1)-5
40	1/22	水	6	講義	砂田	神内	画像解剖（神経）	D-2-2)-1
41	1/24	金	1	講義	守田	リウマチ	画像解剖（四肢）	D-4-2)-2
42	1/24	金	2	講義	加藤勝	総放	画像解剖（胸部）	D-6-2)-1
43	1/24	金	3	講義	加藤勝	総放	画像解剖（腹部）	D-7-2)-3

#### 評価方法

[期末試験]80%（全範囲から五肢択一の試験を行う。）

[出席状況（受講態度）]20%（全出席を原則とする。その上で出席状況および受講態度について段階的に評価する。）

[評価方法]多肢選択試験、出席・受講態度評価

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

総括的評価を行う。成績は100点満点で採点しフィードバックする。

<b>教科書</b>
ISBN-9784260015400, 学生のための医療概論, 千代 豪昭, 医学書院, 2012/01/01 [備考]指定教科書にない授業内容に関しては、配布プリントを準備する。
<b>参考書</b>
(特になし)
<b>準備学習 (予習・復習等)</b>
教科書に沿って授業を進める。授業内容はノートに記録し、復習に重点をおくこと。
<b>講義についての注意事項</b>
講義中の途中退席は特別な理由がない限り認めない。厳重に対処する。 講義中はスマートフォンをマナーモードにし、メールなどの操作を行わないこと。 講義中に質問があれば、積極的に発言すること。
<b>昨年度からの変更点・改善項目</b>
医療用医薬品に関する授業内容を、本年度から追加した。全体のコマ数は増減なし。
<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について</b>
良医を育成するため医療における基本的知識を学ぶ科目であり、1、2年次の全履修科目から3年次に履修する臨床医科学へのスムーズな継続のための学問である。
<b>ナンバリング</b>
DLMP223